

電気料金燃料費調整単価(2024年12月分)のお知らせ

2024年10月30日
北陸電力株式会社

本日、電気料金の燃料費調整に用いる2024年9月の貿易統計値が発表されたことに伴い、2024年7月～2024年9月の平均燃料価格が確定いたしましたので、2024年12月分電気料金に適用される燃料費調整単価について、以下のとおりご案内いたします。

2024年12月分の従量電灯のモデル料金は、前月から529円増加し、7,701円となりました。

記

1. 燃料費調整単価および適用時期(使用電力量1kWhあたり[消費税等相当額込み])

(1) 低圧のお客さま

適用対象	2024年11月分	2024年12月分	11月分との差
低圧のお客さま	▲8円97銭	▲6円67銭	+2円30銭

- ・北陸エリアのお客さまに適用。
- ・12月分：11月の検針日から12月の検針日の前日までのご使用分。
- ・11月分は政府の負担軽減策▲2円50銭を含む。

(従量電灯B、30A、230kWh/月ご使用の場合)

	2024年11月分	2024年12月分	11月分との差
従量電灯のモデル料金	7,172円	7,701円	+529円
(再掲) 政府の負担軽減策	▲575円	—	+575円
燃料費調整	▲1,488円	▲1,534円	▲46円

- ・消費税等相当額および再生可能エネルギー発電促進賦課金を含む。

(2) 高圧・特別高圧のお客さま

適用対象	2024年11月分	2024年12月分	11月分との差
高圧のお客さま	▲7円45銭	▲6円34銭	+1円11銭
特別高圧のお客さま	▲6円04銭	▲6円22銭	▲18銭

- ・北陸エリアのお客さまに適用。
- ・12月分：12月1日から12月31日までのご使用分。
- ・高圧のお客さまは11月分に政府の負担軽減策▲1円30銭を含む。
特別高圧のお客さまは政府の負担軽減策の対象外。

なお、高圧・特別高圧でお使いのお客さまについては、「燃料費調整単価」（今回お知らせ）と「市場価格調整単価」を合計した「燃料費等調整単価」が適用されます。

2024年12月分電気料金に適用される市場価格調整単価については、日本卸電力取引所における2024年11月21日～12月20日のスポット市場価格（北陸エリアプライス）にもとづき算定する平均市場価格が確定次第、改めてご案内いたします。

以上

(参考1) 平均燃料価格

(円/kl)

基準燃料価格	2024年7月～9月 平均燃料価格 (2024年12月分)	基準燃料価格との差	2024年6月～8月 平均燃料価格 (2024年11月分)
79,800	39,400	▲40,400	40,600

(参考2) 貿易統計実績

	2024年 7月	8月	9月	7～9月 平均	2024年 6～8月 平均
原油価格(円/kl)	88,437	82,709	75,141	82,043	85,706
LNG価格(円/t)	95,831	94,679	90,260	93,635	94,610
石炭価格(円/t)	24,692	23,282	21,823	23,209	23,973

(参考) 燃料価格、為替レートの推移

	2024年 7月	8月	9月	7～9月 平均	2024年 6～8月 平均
為替レート(円/\$)	159.7	151.0	144.3	151.7	155.8
原油価格(\$/b)	88	87	83	86	87
LNG価格(\$/t)	600	627	625	617	607
石炭価格(\$/t)	155	154	151	153	154

(参考3) 燃料費調整の概要

- ・燃料費調整制度は、事業者の効率化努力の及ばない燃料価格や為替レートの影響を外部化することにより、経済情勢の変化を出来る限り迅速に料金に反映させる制度です。
- ・基準燃料価格と3カ月ごとの平均燃料価格を比較して、その燃料費の変動幅に応じて電気料金を毎月、自動的に調整いたします。
- ・なお、高圧および特別高圧については、燃料費調整に加え、基準市場単価と1カ月の平均市場価格を比較して、その市場価格の変動幅に応じた調整も加わります。

[燃料価格の算定期間と電気料金適用月のイメージ]



●高圧・特別高圧でお使いの場合

